

アジア大陸から日本海の島々へ 五島列島の地理・歴史・自然

約 1500～1700 万年前、アジア大陸から流れてくる砂と泥が五島列島の起伏のある輪郭を形成しました。陸地が大陸から分離して日本海を形成すると、断層と褶曲・火山の噴火・風化と浸食によって形づくられた砂岩と泥岩の堆積層をもつ五島列島の前身はゆっくりと南と西に移動しました。

五島列島の見事な崖、溶岩石の海岸線、丸い火山丘、そして他に類を見ないビーチロックは、このプロセスの結果です。五島列島は、昔から中国に向かう船の出発地であるとともに、荒れくるう台風からの避難場所であり、アジア大陸と目的地を行き来する何千もの渡り鳥の通過地点でもあります。

特に過去数世紀の間、五島列島の本土から比較的離れた場所柄によって島々は宗教的迫害から逃れる人々のための避難所となったため、大地の力は五島列島の人々の独特の文化と生活様式も形づくりました。

2017 年、五島市は、五島列島における地質・自然・文化・歴史の特筆すべき組み合わせを広く知らしめるべく、五島列島の公式なジオパークとしての確立に向けて、五島列島ジオパーク推進協議会を設立しました。優れたジオパークとしてのステータスは、五島列島の自然と文化を保護することに貢献し、訪れた人が遠い昔にアジア大陸から形成されたこの列島をよりよく理解し楽しむのを助けます。